

2008シーズン開幕 第1節：vs.IBM BigBlue

オービック35-17 IBM

攻守で圧倒、初戦の天王山を制す

9月10日(水)、東京ドームでオービックシーガルズの2008シーズンが開幕しました。初戦の相手はIBM BigBlue。2005、2007年には4勝1敗としながら順列3位でプレーオフ進出を逃しており、今年は全勝優勝を狙っている強豪チームです。

試合開始のキックオフでIBMの#83サンプル選手にリターンTDされて先制を喫し、その後もFGで追加点を奪われるなど序盤はIBM

ペース。しかし、焦ることなく自分たちのプレーを続けたオービックは次々と得点を重ね、最終スコア 35 - 17で勝利しました。注目されたQBのスターターには新人の#4木下が出場。落ち着いたプレーぶりを見せました。ディフェンスではベテランDB #47寺田が2つのインターセプトを奪い、そのうち1本はリターンTDをするなどの大活躍。攻守とも多くのビッグプレーが見られました。



DB#47 寺田のインターセプト

QBに迫るDL#11 ジャクソン

冷静なプレーが光ったQB#4 木下

ゲーム MVP (コーチ選出)

Offense MVP
OL#74 工藤弘幸

強烈なドライブブロックで守備を圧倒し、6つの Big Hit をマーク。見事にオフェンスを牽引。

Defense MVP
DB#47 寺田隆将

2タックル、1パスカット、2INT、1TD と大活躍。流れを変える決定的なプレーが光った。

Kicking MVP
DB#13 里見恒平

常に 100% 出し切るプレーで、キックオフ・パントの両カパーでチーム最多の 4 タックル。

東京ドーム1万人プロジェクトを振り返る

6月からIBM BigBlue様と協働で進めてきた「東京ドーム1万人プロジェクト」。

東京ドームで行われた開幕戦では残念ながら1万人には届きませんでしたが、ここ数年のリーグ戦では最多となる6,398人のお客様に足を運んでいただきました。昨シーズン最高のFINAL6鹿島戦で5,096人。1万人を集めるとことの難しさを感じた反面、「ここまで集められた」「1万人も無理な数字ではない」という手ごたえも感じることができました。秋のシーズンはまだ始まったばかり。今後の試合でもひとりでも多くのお客様に足を運んでいただけるよう、チーム一丸となつてこのような活動を継続していきます。

これまでの主な活動

- ・チーム、HP に関するアンケート実施。
- ・双方のHP で特集ページ開設。
- ・専用クーポン券、専用チラシの作成と配布。
- ・各イベント開催時にプロジェクトの呼びかけ(クリニック、フラッグフットボール大会、公開練習など)。
- ・女性向けルール説明会の開催。
- ・双方のチアリーダーと桜美林高校チアリーダー部との共演。
- ・習志野高校吹奏楽部によるオープニングの国歌演奏、ハーフタイムショー。
- ・両チームチアリーダーによるオープニングセレモニー。
- ・両チームのロゴが入った特製うちわ配布。

関係者のコメント

DB#21玉ノ井選手

東京ドーム1万人プロジェクト発起人

「このプロジェクトは4月から打ち合わせを重ねてきました。結果として1万人には達しませんでした。試合後たくさんの方からプレーのことでなく、「動員」や当日の「盛り上がり」のことについてメッセージをいただきました。「1万人いかなかったね」という声よりも「楽しかった」「また観にきたい」「いいチャレンジだった」「これがスタート」というポジティブな声ばかりいただきました。自分たちが思っていた以上に応援してくださる方が多いことを、あらた

めて知ることができました。今は、もっとできると感じています。近い将来、日本の誰もが「アメフトって面白いよね。今日ほどの試合を観に行く？」となることを願って、行動を続けていきたいです」

並河監督

「9月10日は、東京ドームへお越しいただき、誠にありがとうございました。東京ドームへは実際にお越しいただけなくとも、この試合のことを気にかけていただき、話題にしてくださった皆様にも、深く御礼を申し上げます。残念ながら、1万人には届きませんでしたが、6,398人のお客様の前で、開幕戦を戦うことができました。

今回の『東京ドーム1万人プロジェクト』を通じて、私どもは数多くの勉強をさせていただきました。私たちの先を進んでおられる、他競技団体の皆様のご苦勞を、ほんの少しではありますが、垣間見ることが出来たようにも思います。この経験を活かし、さらに成長してまいります。

最後になりますが、共にこのプロジェクトを推進してくださったIBM BigBlue様に、感謝を申し上げます。グラウンドでは激しく戦いながらも、運営においては協力し合うことの大切さを、あらためて学ばせていただきました。どうもありがとうございました。また、友情出演をしてくださりました習志野高校吹奏楽部、桜美林高校チアリーダー部の皆様を始め、東京ドーム、社会人協会の関係者の皆様にも深く御礼申し上げます」

大橋ヘッドコーチ

「今回のゲームでは、1万人プロジェクトに数多くの



皆さんにご支援をいただきました。そしてリーグ戦では異例の6,398人の方々で東京ドームに集まってくださいました。心より感謝いたします。普段は閑散としているリーグ戦でこれだけの皆さんが集まっていただけ、この事実が今までの「当たり前」を変えていくのだと信じています。9月10日の皆さんの熱気をリーグに関わる全員がどう受け止めたのか、これから「当たり前」をどう変えていくのか、正念場ということもあり、楽しみにしています」

WR#83清水選手

「2005シーズンのライスボウル以来の大観衆です。すでに入ってる！ってフィールドからも感じました。おかげで通算100キャッチを大観衆の前で達成できて嬉しかったです。毎試合あんな観衆だったら最高なので、応援よろしくをお願いします！」

DB#8渡辺選手

「完全にホームゲームでした。試合中、フィールドからベンチに帰るときに、オービックシーガルズのスタンドが見えるんですが、とてもたくさんのお客様が入っていて、大きな力をもらいました」

QB#4木下選手

「玉ノ井さんが発起人になってチーム全員に積極的に呼びかけた結果だと思います。1万人にはいかなかったんですけど、今後も継続してやっていきたいですね。東京ドームというだけでもモチベーションがあがっていたのですが、それに加えて大観衆の前で熱いプレーができて最高でした。リーグ戦初のスターターでしたが、すこく後押しされました」

ジェフユナイテッド市原・千葉と共同で
サッカー&フラッグフットボールのイベントを開催

8月22日(金)、フクダ電子スクエアでサッカーJリーグ、ジェフユナイテッド市原・千葉とオービックシーガルズが共同でサッカー&フラッグフットボールのイベントを開催しました。「競技の垣根を越え、体を動かすことの楽しさ、スポーツの楽しさを体験してほしい」との思いから始まったこのイベントは今年で3回目。約130人の子供たちが参加し、前半はJEFのコーチによるサッカー教室、後半はシーガルズの選手が指導するフラッグフットボール体験会が行われ、3時間半のスケジュールはあっという間に過ぎました。「すごく楽しかったですよ」と参加した#2古庄主将。閉会式の後も、子供たちは写真を撮ったり、サインをもらったりと、最後まで元気いっぱいでした。



上/ #1金親選手と一緒にキックの練習。大人顔負けのキックにビックリ!? 中/準備運動をする子供たちと#7金子選手。下/古庄選手とキャッチボール。珍しい楕円形のボールにもすぐに慣れました。

小学生向けフラッグフットボールイベント

8月23日(土)、オービック習志野グラウンドで小学生向けフラッグフットボールイベントが行われました。今回のイベントにはNPO法人フラッグフットボール・マネジメント・ジャパン(以下FMJ)の8チーム、柏市立酒井根東小学校、柏市立第7小学校、ジュニアシーガルズのチームが参加。NPOチームの中には、これまで対外試合の経験がないチームもあり、他チームとの試合を通じもっとフラッグフットボールを楽しんでもらいたいという思いから今回のイベントが企画されました。閉会式では各チームからMVPが発表され、コーチ役の選手からサイン入りグッズをプレゼントされました。子供も保護者もコーチ役の選手たちも本気で盛り上がりました。



上/タッチダウンをとって喜ぶ子供たちと#33小島選手。中/初めての対外試合とは思えないレベルの高いプレーが光りました。下/チームのMVPIに選ばれて#83清水選手とがっちり握手。

公開練習&交流会

8月31日(日)、「公開練習&交流会」にファンクラブ「ブースタークラブ」の皆様をお招きしました。情報戦とも言われるアメリカンフットボールでは、通常、練習を公開することはあまりありませんが、創部25周年の特別企画、そして東京ドーム1万人プロジェクトの一環として今回のイベントを実施しました。OBたちが公開練習の案内役を担当して、練習の解説を行いました。公開練習の後はクラブハウスでシーガルズの歴史紹介、バーベキュー大会、チアリーダーのパフォーマンス披露などプログラムも盛り沢山。チアのパフォーマンスには急きょ選手たちも参加して、試合中には見られないその姿に、フィールドは笑いに包まれました。



上/練習を見学するブースターの皆様。中/映像を見ながらシーガルズの歴史を解説する並河監督。下/チアリーダーのパフォーマンスをみんな一緒に行いました。

川崎球場3連戦 ——1万人プロジェクトは終わらない

9月27日(土) 14:45 ROCBULL
10月11日(土) 14:45 オール東京ガスクリエイターズ
10月19日(日) 14:45 オール三菱ライオンズ

川崎球場の魅力は、なんといってもその迫力ある臨場感。ヘルメットのぶつかり合う衝撃音が、はっきりと耳に入ってきます。試合後は、ファンの皆様の「もっと選手との接点を」という声に少しでもお応えするために、この3連戦の特別企画として「選手との交流会」を実施します。

メインスポンサー

システムインテグレータの **オービック**

オフィシャルスポンサー



オービックシーガルズマンスリーレポート 9月号

発行人/並河 研
編集/渡部 滋之
制作・デザイン/高木 慶太
文・写真/藤田 義生
発行/㈱ OFC
〒104-0061 東京都中央区銀座1-19-16 銀座昭和ビル 3F
Tel.03-3567-1313
Fax.03-3567-1312
http://www.seagulls.jp